

# 平成 23 年度第 2 回自動車整備技能登録試験〔学科(口述)試験〕

## 第 84 回〔一級小型自動車〕

平成 24 年 5 月 13 日

# 12 問題用紙

### 【試験の注意事項】

1. 試験は問題 1 と問題 2 があり、試験時間はそれぞれ 5 分です。問題 1 が 5 分以内に終了した場合、試験開始後 5 分のブザー吹鳴まで問題 2 には進めません。
2. 試験開始のブザー吹鳴と同時に試験時間がカウントされるので、入室後は速やかに氏名(フルネーム)を申し出て、問題 1 に進みなさい。
3. 試験中、試験委員に対して受験者としてふさわしくない言葉づかい・態度があった場合は、減点の対象となります。
4. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

### 【不正行為等について】

1. 携帯電話、PHS 等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいてください。
2. 試験時間中(試験会場内)において、携帯電話、PHS 等の電子通信機器類を使用した場合は、不正の行為があったものとみなし、試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。
3. 登録試験に関して不正の行為があったときは、当該不正行為に関係ある者について、その試験を停止し、又は、その試験を無効とすることができます。  
この場合において、その者について、3 年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

問題 1. カトウ氏は、「走行中に振動が発生する。」という修理を依頼するため、本日、自動車に乗つて整備工場を訪れた。下記の情報をもとに、依頼に関する「基本的な問診」を実施しなさい。

なお、問診後に試験委員が点検方法などについて質問するので答えなさい。

続いて、「自動車の定期点検整備の必要性(目的)」について、試験委員の求めに応じて説明して下さい。

〔自動車に関する情報〕

自動車の種類	小型四輪自家用乗用車
初度登録年月	平成 18 年 6 月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1,998 ℥
駆動方式	前輪駆動
トランスミッション	4 速 AT
ブレーキ	4 輪ディスク・ブレーキ
年間走行距離	約 14,000 km
総走行距離	84,000 km

メモ欄

**問題 2.** スズキ氏から、「リヤ・ワイパが作動しない。」及び、「発進加速が悪い。」という故障の修理依頼と、自動車購入後 6 年目の「1 年定期点検整備」及び「日常点検整備」の依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

1. 試験委員の指示に従って点検整備記録簿の情報をもとに、次の(1)～(2)の順序で説明しなさい。

- (1) 依頼された故障の内容、修理内容及び修理後の確認結果について
- (2) 点検整備記録簿の次の項目について
  - ① 交換した項目
  - ② 調整又は測定の数値のある項目

なお、試験の都合上、以下のとおり留意して下さい。

- ① 点検整備記録簿、交換部品を試験委員に向けて説明する必要はない。
  - ② 点検整備記録簿には必要事項を書き込んでもよい。
  - ③ 整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。
2. 上記「1. (1)～(2)」の説明終了後、試験委員が「ブレーキ装置の保守管理を怠った場合に影響を受けるブレーキ部品とその不具合現象」について質問するので、各々二つ答えなさい。

#### [情 報]

##### 1. 自動車に関する情報

初度登録年月	平成 18 年 5 月
自動車の種類	自家用乗用自動車
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1.498 ℥
駆動方式	4 WD
トランスミッション	4 速 AT
年間走行距離	約 15,000 km
総走行距離	90,000 km

##### 2. 点検整備作業等

- (1) 「リヤ・ワイパが作動しない。」及び、「発進加速が悪い。」という故障の修理と 1 年定期点検整備及び日常点検整備を実施した。(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- (2) エンジン・オイルとオイル・フィルタはスズキ氏の依頼により交換した。
- (3) 部品交換は、スズキ氏に連絡して了承を得てから行った。

# 分解整備記録簿(1年定期点検用点検整備記録簿)

## 点検の結果及び整備の概要

(☆は1年、5,000km以下での走行距離によって省略できる項目)

■パワーステアリング	■冷却装置 ファン、ベルトの緩み、損傷 冷却水の漏れ	■ベルトの緩み、損傷 ベルト パワーステアリング、ベルト
■点火装置	■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板とのすき間 ブレーキの効き具合	■スパーク・プラグの状態 (白金)が、形状、ラグは燃焼室等可 点火時期 アースリードユータのキャップ の状態
■ハッチ	■ハッチ・フレキ・レバー-(ハ'ダル) 引きしろ(踏みしろ) ハッチ・フレーキの 効き具合	■ハッチ ターミナル部の緩み、腐食
■エンジン	■ハンドル 排気ガスの色 CO、HCの濃度	■ハンドル エア・クリーナー、エレメントの 汚れ、詰まり、損傷

■エンジンルーム点検	足通り点検	日常点検
■ディスク・ブレーキ	■ホイール・ブレーキント90→230kPa リヤの空気圧 タイヤの亀裂・損傷 タイヤの溝の深さ、異常摩耗 スペア・タイヤの空気圧 ナット、ボルトの緩み	■ブレーキ液の量 バッテリ液の量 冷却水の量 エンジン・オイルの量 エンジンのかかり具合、異音 低速加速の状態
■ディスク・ドラム	■シルダー、ディスクランナードホイール・マスター、ディスクランナードの波漏れ マスター・シリンドラの波漏れ ホイール・シリンドラの波漏れ ディスク・キャリバーの波漏れ	■ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカーランプ等の点灯、汚れ、損傷 ウインド・ウォッシャ液の量 ウインド・ウォッシャの噴射状態 ワイパーの拭き取り状態
■ブレーキ・ペダル	■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板とのすき間 ブレーキの効き具合	■リヤ・ワイパ・モータ 厳しい使われ方をした場合の一 カの指 定する点 檢
■室内点検	■シルダー、マスター・シリンドラ マスター・シリンドラの波漏れ ホイール・シリンドラの波漏れ マスター・シリンドラの波漏れ	■ステアリング装置 ステアリング・ギヤ・ボックス の取付けの緩み ロッド、アーム類等のボルト・ジョイント のダスト・ブーツの摩耗、損傷
	■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板とのすき間 ブレーキの効き具合	■ブレーキ装置 ブレーキ・ホース、パイプ 漏れ、損傷、取付状態
	■トランミッシュョン、トランスマ チック オイルの量	■エキゾースト・パイプ、マフラ 取付けの緩み、損傷、腐食 運転熱版の取付けの緩み、 損傷、腐食
	■オイルの量	■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト 連絡部の緩み
	■オイルの量	■ハンドル ハンドル クラッチ・ペダル 遊び 切れだときの床板との すき間

■スズキ 省略	足通り点検	日常点検
■ディスク・ブレーキ	■ホイール・ブレーキント90→210kPa リヤの空気圧 タイヤの亀裂・損傷 タイヤの溝の深さ、異常摩耗 スペア・タイヤの空気圧 ナット、ボルトの緩み	■ブレーキ液の量 バッテリ液の量 冷却水の量 エンジン・オイルの量 エンジンのかかり具合、異音 低速加速の状態
■ディスク・ドラム	■シルダー、マスター・シリンドラ マスター・シリンドラの波漏れ ホイール・シリンドラの波漏れ マスター・シリンドラの波漏れ	■シフト・ソノイド・バルブの ヘッドランプ、ストップ・ランプ、 ウインカーランプ等の点灯、 汚れ、損傷 ウインド・ウォッシャ液の量 ウインド・ウォッシャの噴射状態 ワイパーの拭き取り状態
■ブレーキ・ペダル	■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板との すき間 ブレーキの効き具合	■リヤ・ワイパ・モータ 厳しい使われ方をした場合の 一カの指 定する点 檢
■室内点検	■シルダー、マスター・シリンドラ マスター・シリンドラの波漏れ ホイール・シリンドラの波漏れ マスター・シリンドラの波漏れ	■ステアリング装置 ステアリング・ギヤ・ボックス の取付けの緩み ロッド、アーム類等のボルト・ジョイント のダスト・ブーツの摩耗、損傷
	■ブレーキ・ペダル 遊び 踏み込んだときの床板との すき間 ブレーキの効き具合	■ブレーキ装置 ブレーキ・ホース、パイプ 漏れ、損傷、取付状態
	■トランミッシュョン オイルの量	■エキゾースト・パイプ、マフラ 取付けの緩み、損傷、腐食 運転熱版の取付けの緩み、 損傷、腐食
	■オイルの量	■プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト 連絡部の緩み
	■オイルの量	■ハンドル ハンドル クラッチ・ペダル 遊び 切れだときの床板との すき間

■スズキ 省略	足通り点検	日常点検
■CO、HC濃度 (アイドリング時)	●タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)	事業場名、所在地、認証番号
CO 0.1 %	●ブレーキ・ハンド、 ライニングの厚さ	点検年月日 平成24年5月13日
HC 10 ppm		次回点検年月日 平成25年5月 日
		整備完了年月日 平成24年5月13日
		整備主任者の氏名 省略

その他の点検項目等

●リヤ・ワイパ・モータの内部不良により、リヤ・ワイパが作動しなかった。  
リヤ・ワイパ・モータを交換し、リヤ・ワイパの作動が正常であることを確認した。

●シフト・ソノイド・バルブのコネクタの接触不良により、Dレンジでの変速が3速固定となり、その結果、発進加速が悪くなっていた。  
シフト・ソノイド・バルブのコネクタの接触を修正し、試運転において、A/Tの変速及び第1段における点検において、A/Tの変速及び第1段における点検が正常であることを確認した。

●シフト・ソノイド・バルブのコネクタの接触を修正し、試運転において、A/Tの変速及び第1段における点検が正常であることを確認した。

●サスペンション、動力伝達装置等の取付けの緩み  
サスペンションの取付け部、連結部の緩みがた、損傷  
ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツ  
部の亀裂、損傷  
燃料漏れ

メンテナンスに関するアドバイス

事業場控  
二年間保存

## 問題 2 交換部品等

●エンジン・オイル

(図は省略)

●オイル・フィルタ

(図は省略)

●リヤ・ワイパー・モータ

